

文化庁清永調査官を囲む会 若狭町と合同開催



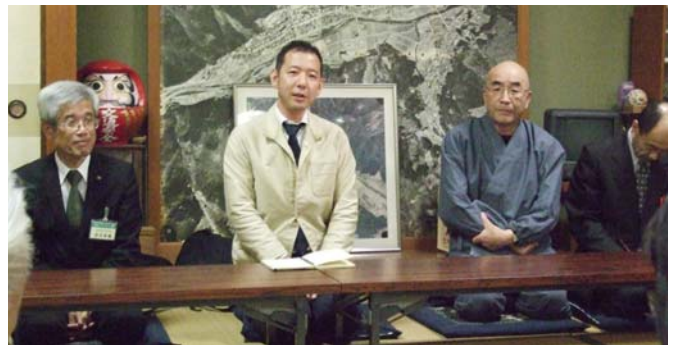
河合会長挨拶

昨年に続き清永調査官が熊川宿と小浜西組を視察に来られ、調査官を囲む会が若狭町と小浜市の合同で行なわれました。

10月29日（金）の夜、熊川児童館にて熊川宿の方々と小浜西組町並み協議会の役員6名と市の文化遺産活用課の方と合わせて約50名の参加で行なわれました。

若狭熊川宿まちづくり特別委員会の河合会長の挨拶のあと、清永調査官の話をお聞きしました。

清永調査官は「伝建地区は現在、全国で88地区になり序々に増えてきています。（2年前小浜西組が選定を受けた時は83地区でした）伝建地区に対して今年の国の予算は11億円でしたが、来年度は1割カットが言われています。文化庁としては粘り強く予算拡大に努めていきます。住民のみなさんが伝建物を住居としてとりあげ、その気になって取り組んでいくことが大切です。古い建物でも“らしさ”を考え、見つめながら守っていきましょう。又、木造住宅は日本風土にあった耐久性が高い建物です。よりよく修理をしながら守っていきましょう。住民が主役で次世代に伝えていきましょう。」と話されました。そのあと参加者はグループに分かれて熊川宿の方々と意見交換をしました。



清永調査官講話

熊川宿の河合会長はいつも「小浜さんと一緒に取り組んでいきましょう」と言って下さいます。よき先輩をお手本として又、助言をいただきながら町並み保存をすすめていきたいと思いました。

「小浜ウエスト物語2010 秋」の報告

小浜ウエスト物語2010実行委員会

まちフェス部会長 玉川 正隆

「小浜ウエスト物語2010 秋」が、春に続いて小浜西組を舞台に開催されました。いずれの企画も西組の皆さんのご参加とご協力の下、有意義な取り組みが出来ましたこと、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

さて、まちフェス部会では「まちなかフェスティバル」として次の5つの事業を行いました。

まずイベントの「放生祭本稽古そぞろ歩き」では、マップを作成し配布するほか、無料着付けも募集して、放生祭直前のまちなかを歩いていただきました。

次に「^{せいうんじ}門前縁日横丁」を栖雲寺前（旧常高寺参道）を会場に行いました。子供ゲーム祭りや小浜で口ケされた映画『大魔神怒る』の上映、コンサートや各種露店で、数百名の方に楽しんでいただきました。

高成寺本堂では「若狭小浜 海のシルクロード音楽祭」を開催しました。4人のアーティストによる民族音楽の調べが、一門一灯の^{とも}灯る^{めいさつ}名刹の境内に響き渡り、その神秘的な雰囲気と音楽に、集まった観客を魅了しました。

鹿島区丹波屋の^{くらぶ}蔵夢で開催した「Ligh展&座すわっ展」では、26名の方に出品して頂き、合計93点の作品が展示されました。人の心に^{しみ}沁み入る灯りと、憩いを演出する椅子などがどの作品をとっても感じられる素敵な作品展になりました。

「三丁町に三味の音が響くとき」では三味線の稽古を行っていただく事で、茶屋町の風情を^{かも}醸し出していただきました。

今回のイベントは初めての取り組みでしたが、今年の「ウエスト物語」は成功の内に幕を閉じることができたと思います。たくさんの事業が無事終わった安堵感と共に、継続した取り組みへの意欲を感じています。お世話になりました皆様への感謝と、今後も変わらぬご協力をお願いして、ご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



兵庫県西脇地区まちづくり委員会 視察研修に来られる

平成22年11月6日（土）、久しぶりの秋晴れのよい天气に、西脇地区まちづくり委員会の方と関係者13名が小浜西組地区に視察研修に来られ、協議会の役員3名が対応しました。

小浜公園に午前10時過ぎ到着し、案内看板を見ながら小浜西組の概要を説明してから、三丁町の方へ歩き出しました。

西脇の方からは「いい町並み…」とか「電線がなかったら…」とか「お店がもっとあったら…」小浜西組の絵図（マップ）を見ながら「お寺が多いこと」などログチに言っているのが耳に入ってきました。

酔月に入り「2階もご覧ください」と伝えると「昼食をここでいただきますのでその時ゆっくり…」といわれ、又別の方は“焼きさば定食”のチラシを見ながら「おいしそう…小浜は焼きさばがあるからいいな」などと言っているのを聞きました。小浜の味覚と雰囲気を楽しまれて、酔月をあとにしました。

その後常高寺に立ち寄り、お寺で待っていた澤口会長（住職）の説明をききました。西脇の方々は浅井三姉妹の話にも興味深く耳を傾けていたように思いました。

そして丹後街道を歩いて町並み保存資料館にて意見交換会を行いました。

当協議会からは小浜西組重伝建地区の経過を大まかに説明をしました。そのなかで行灯による一門一灯運動の実施について西脇地区の男性から「一門一灯をまだ見てはいませんが、この町に行灯が並ぶことを想像するとすばらしい町並みになると思います」と言われました。



三丁町を散策中



常高寺にて



資料館での意見交換会

最後に町づくり部会長の小出様から「小浜へ訪れるまでは倉敷のような町なのかなと思っていましたが、また違った歴史と文化を感じる町でした。西脇は織物が盛んな時期もありましたが、今はこれと違ってありません。どこでもおなじことが言えると思いますが、古いものを取り入れて新しいものに取り組んでいく、このことを考えながら、小浜に訪問させていただいたことを参考に、まちづくりを行なっていきます」と挨拶されました。

小浜西組町並み協議会からの

●報告とお知らせ●

「小浜ウエスト物語2010」秋の部

【10月2日(土)～10月31日(日)】において

町並み散策案内所

写真コンクール応募作品他16点を展示しました。入場者は328名でした。

蓬嶋楼～伝統的建造物の公開～

今回は離れも公開していただきました。土、日、祝日の公開でしたが、614名もの方が観覧に訪れました。

蓬嶋楼の当番に西組地区民16名が参加をしました。

町並み保存資料館

西組の17の寺院と5つの小路を紹介し、小浜小学校児童の絵画展も実施されました。入館者数は195名でした。

町並み保存資料館の開館時間変更のお知らせ

期間：平成22年12月1日(水)～平成23年3月31日(木)

時間：午前10時～午後4時

11月28日(日)午後1時30分～
第2回小浜西組地区防災ワークショップが行われます。
皆様の多数の参加をよろしくお願いいたします。